

女人禁制つれづれ

空海が開いた高野山は、約150年前までは僧侶の修行の妨げになることなどから、聖なる空間を一定区域に限り、女人禁制として女性を遠ざけていました。

『徒然草』著者の吉田兼好は、「世の人の心まどわすこと、色欲にはしかず」（世の人の心を惑わすことで色欲に勝るものは無い）と説きます。さらに久米の仙人が雲に乗って修行中、川で洗濯する女性のふくらはぎの白さに目を奪われて神通力を失い、真つ逆さまに落ちたとあります。

高野山は今、女人禁制は解かれ善男善女の貴い信仰の場となり、世界遺産登録も相まって、物見遊山の観光客でごった返しています。

キャミソールに短パン姿の肌もあらわな外国人女性やスマホ片手の黄色い声が杉木立の静寂を破り、参道を闊歩し、さながら原宿並みのにぎわいで、若い修行僧の胸中やいかにと杞憂しますが、これも時代の流れで仕方

ないのでしょうか。

中学生の時、トンネル工事の現場を見学しましたが、男子のみが坑内に入り、女子は入り口で説明を受けました。工事の話より興味を引いたのは、女人禁制の次の言葉。「山の女神さまは、若くてかわいらしい女性に嫉妬するからおつかないです」。つまり、トンネル工事は危険を伴うので女性は坑内に入ってはいけないとのことでした。

あれから50余年、トンネル工事の現場見学で坑内の先端まで入りました。そこはハイテクを駆使した最新鋭の機械が動き回る、安全に配慮した明るい現場で「ここは女人禁制なのでは」の問いに「時代が違います」と一笑されました。技術も人の心も進歩していると確信しました。



土岐市男女共同参画懇話会委員
加藤泰子

〈他人事じゃない!? 怖~いトラブル〉

消費生活のお話

まちづくり推進課(内線185)

ネットでする旅行予約の
トラブルに注意

旅行予約サイトを利用すれば、手軽に安くホテルや航空券などが予約できます。しかし、詳細な説明が受けられる店舗での対面予約と異なることを十分に理解して利用する必要があります。

例えば、契約条件（解約・変更・払い戻し条件など）や予約内容（日程・部屋のタイプなど）について、消費者が自ら確認する必要があります。また、海外の旅行サイト運営事業者とトラブルになった場合、言語や商業上の取引の仕方が異なるために、日本の事業者よりも解決が難しくなることがあります。

旅行予約サイトを利用する場合は、料金や利便性ばかりに目を向けず自分の責任を自覚した上で契約をしましょう。

Check!

・トラブルに遭わないためのコツ

- サイト運営事業者の基本情報を確認
- 顧客対応窓口の情報を確認
- 予約後、予約完了メールで予約内容の確認・写しの保管

少しでも不安に思ったら消費生活相談窓口にご相談ください。

消費生活相談窓口

日時 月～金曜日 午前9時～午後4時（予約優先）

場所 まちづくり推進課（文化プラザ隣）

※相談には、できるだけ契約者本人がお越しください。

